

札衛研保第 549-2 号
令和 7 年(2025 年) 8 月 4 日

関係医療機関 各位

札幌市衛生研究所長 八田 智宏

重症複合免疫不全症 (SCID)、脊髄性筋萎縮症 (SMA) 検査に関する実証事業の実施について (通知)

皆様におかれましては、日頃から札幌市の新生児マススクリーニング事業にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

現在こども家庭庁では、重症複合免疫不全症 (SCID)、脊髄性筋萎縮症 (SMA) の検査について、新生児マススクリーニングへの追加を念頭に、全国展開を目指した実証事業が行われております。このたび、札幌市も本事業へ参画し、令和 7 年 9 月 1 日生まれのお子さまから、公費負担にて SCID/SMA 検査を行うことができる体制といたしました。

つきましては、実証事業の実施について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1 事業内容

重症複合免疫不全症 (SCID)、脊髄性筋萎縮症 (SMA) 検査の新生児マススクリーニング対象疾患への追加について、実証を行うための国の事業です。

検査実施数、陽性者数等の統計的数値を国が取り纏め、新生児マススクリーニングにおける検査としての有用性を検証します。

2 対象疾患

重症複合免疫不全症 (SCID)、脊髄性筋萎縮症 (SMA) の 2 疾患

3 対象者

令和 7 年(2025 年)9 月 1 日以降に出生し、保護者による実証事業への参加の同意が得られた児。

4 検査費用

保護者による実証事業への参加に同意があった児の検査費用を公費負担とします。

5 実証事業開始後の手順等

検査機関である、一財) 北海道薬剤師会公衆衛生検査センターより配布される手順書等をご覧ください。

6 これまで行われていた追加検査との関係性

これまで一社) 北海道希少疾病早期診断ネットワークにより、SCID、SMA 及びライソゾーム病について、保護者負担で検査が行われてきました。

(裏面に続く)

本件はそのうち2疾患（SCID、SMA）の検査について実証事業を実施し、公費負担化するものです。

【担当】札幌市衛生研究所保健科学課

石川 野町

電話：011-841-7672

E-mail：boshi_screening@city.sapporo.jp